

投票番号
9

防災コミュニティをつくって 地域別のタイムラインをつくろう

- 水害が発生している地域の方を対象に水害対策のワークショップを開催
- 地域の実情等を考慮し、意見を出し合ってもらうことで、大雨時の対応に関するタイムライン（行動計画）を作成



ワークショップを開催



大雨時の行動計画を作成

期待される
効果

- 地域特性などを踏まえた、より実効性や有効性の高いタイムラインが作成可能
- 水害に係る話し合いを通じた、地域の連携強化及び地域防災力の向上
- ワークショップで出た意見を、今後のハザードマップ改定検討に活用

※イメージ